

ぴっぷ130年記念事業

令和6年、比布町は130年を迎え、多くの方にご協力をいただきながら数々の記念事業を実施しました。その経過と記録を掲載します。

記念事業企画委員会

令和6年1月11日、ぴっぷ130年記念事業に向けて、J Aや商工会、文化・スポーツ団体の役員を企画委員に委嘱し、記念事業企画委員会を開催しました。

比布町ふるさと応援大使

町出身の著名人で、町の魅力を発信して応援いただく「ふるさと応援大使」の第1号に、ギタリストの笈川さんを委嘱しました。



比布町出身の笈川司さん(右)

6月30日、笈川さんの所属バンドBUGY CRAXXIONも出演した野外ライブ「毎JAM」で、村中町長から委嘱状が手渡されました。

3同郷会合同ふるさと訪問

8月1日、3つの同郷会員が町を訪問する「旭川・札幌・東京比布会合同ふるさと訪問」を開催し、町民含む69人が参加しました。交歓会がにぎやかに行われたほか、小学校跡地や比布中央学校の見学など、特別な一日を過ごしました。

ギネス世界記録®に認定

8月4日、町体育館でギネス世界記録®「同時に卵かけご飯を作った最多人数」に挑戦し、325人が成功して認定されました。

この挑戦は、令和5年11月に行われた比布活性化プロジェクトで、比布中央学校9年生が「卵かけご飯で比布町の名を世界に広めよう」と町長に提案したのがきっかけでした。



町内外から327人の挑戦者が集結

水森かおりさん来町

8月4日、「第2回ぴっぷ夏まつり」が農村環境改善センターで開催。特別ゲストとして比布町応援大使の演歌歌手・水森かおりさんが登場し、「宗谷本線比布駅」など9曲を披露。超満員の会場は大いに盛り上がりしました。

打上花火も行われ、短い夏を華やかに彩りました。

4 連合交流PG大会

8月25日、日本パークゴルフ協会北海道Aブロックの大会がグリーンパーク



ぴっぷで開催。上川・オホーツク・宗谷・オロロン地区の会員94人が参加し、コースに快音を響かせました。

「真打ち競演」公開収録

9月27日、NHK旭川放送局との共催で、ラジオ番組「真打ち競演」の公開収録を農村環境改善センターで開催。町内外から約300人の観客が詰めかけ、プロの漫才や落語を楽しみました。

湖南市母村散策ツアー

11月16日から18日にかけて「湖南市母村散策ツアー」を実施し、町民参加者5人を含む7人が滋賀県湖南市を訪問しました。

湖南市(旧甲西町)は、明治28年に下田地区からピップ原野へ開拓団が入植しており、本町にとって母村の一つです。現地の温かい歓迎を受け、湖南市との交流を深めました。

各種記念グッズ

ぴっぷ130年記念ロゴマークをあしらった記念メ

ダルを作製し、子どもが参加する文化・スポーツ大会の入賞者に贈呈しました。

また、ピップ株式会社から130年記念パッケージの「ピップエレキバン」1,000個を寄贈いただき、各種イベント参加者に配布しました。



記念メダル(上)
記念パッケージのエレキバン(下)

町史第4巻(平成史)発行

第3巻(平成9年発行以降の町の歩みを記録した「比布町史第4巻(平成史)」を発行しました。

<p>規格 B5版・884ページ</p> <p>価格(税込) ・比布町民4千円 ・同郷会員5千円 ・町外の方6千円</p> <p>※送料は実費負担(着払い)</p> <p>販売窓口 役場総務企画課 総合政策室 まち発信係 ☎01666-8548002</p>
--